



紀和ニュース

(伊賀の里からの便り)

2014年(平成26年)9月24日
第20号

1、はじめに

快適な気候の秋がやってまいりましたが、「実りの秋」と言う季節のあいさつを今年は使う事が出来るのかと心配するような天候不順な夏でした。本当に実り多い秋の到来を願わずにはられません。

一方、私どもの工作機械業界ではここしばらくは活況が続くという見通しが報道されております。先日訪問しましたIMTSにおいてはリーマンショック後最も来場者が多く「アメリカにおける切削加工が少し元気を取り戻してきている」という印象を受けることができた展示会であり、非常に喜んでおります。

弊社におきましてはこのような業界を取り巻く環境の後押しを得ながらJIMTOFでの新製品展示を目指して全社員が努力をしておりますので、ぜひとも弊社ブースにお立ち寄りくださいますようお願いいたします。

代表取締役社長 西井 幸司

2、IMTS2014 ご報告

9月8日～13日の6日間、アメリカ・シカゴにてIMTS 2014 が開催されました。本展示会は日本の「JIMTOF」、欧州の「EMO」、中国の「CIMT」と並んで世界四大工作機械見本市の1つとされています。

弊社は米国販売代理店の Methods Machine Tools 社のブース内に、横形マシニングセンタ KH シリーズを展示いたしました。「KH-55」ではデュアルマガジンの240本ATCや「KH-4500」では高速性能が好評を頂きました。



3、JIMTOF 2014 (10月30日～11月4日開催)出展機のご案内

東京ビッグサイト、小間番号 E5039 でお待ちしています。

コラムトラバース構造で好評を頂いております Triple シリーズの新モデル「Triple H40 (横形マシニングセンタ)」及び「Triple V22 (立形マシニングセンタ)」と弊社旗艦横形マシニングセンタ KH-45 の高速仕様機「KH-4500」の3機種を出品します。

Triple シリーズ : X, Y, Z 3 軸トラバース構造でライン構築が非常にしやすくなっています。テーブル固定のメリットを生かして大型の自動クランプ治具や機内搬送装置も容易に取り付けられると共に付加軸で 4 軸、5 軸仕様にも大きさや重量等の制限が少なく対応出来ます。又、本体側は ATC 本数、主軸回転数、主軸出力等も選択できるので、お客様のご要望の仕様に合わせながらコストダウンも図れます。

立形と横形のマシニングを組み合わせた自動車部品加工用セルの構築やロボット及びガントリー搬送による自動化対応と共に、単体機の特種仕様も多く手掛けており、4m もある長尺ワークを搬送しながら A 軸回転を含めての加工、加工時間短縮の為にドリルユニットで左右から加工しながらマシニングセンタで同時加工、大物で加工範囲が狭いワーク等、弊社が得意とするお客様ニーズへの個別対応実績を紹介させていただきます。

高速仕様の 2 面パレットチェンジャー仕様機 : KH-4500 を開発しました。X, Y, Z 軸共早送り速度 74m/min、加減速は 1G、B 軸回転速度 66.6min^{-1} 、によりエアーカット時間を大幅に短縮すると共に、超高压クーラント (14MPa) による難削材高速切削の加工実演を行い、機械の動作スピードと合わせて加工スピードをご覧いただきます。

弊社小間にお越し頂き「紀和マシナリーの魅力」を実感して頂きたく、ご来場を心よりお待ちしております。

4、紀和副社長 就任のご挨拶

このたび取締役副社長に就任いたしました紀和伸政でございます。このような大役を仰せつかるにはまことに微力でございますが、社業の継続・発展に力の限りを尽くしてまいり所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

弊社は明治 2 年の創業以来、お客様の利益に結び付く、真に価値のある製品を追求してまいりました。この理念を基に、お客様の多岐に渡るご要求に対し柔軟に対応できる体制をより一層発展させていく所存でございます。

また、日本ブランドの工作機械メーカーとして、品質の高い製品を提供し、日本をはじめ世界のものづくりに貢献するため、より一層研鑽を積んでいきたいと考えております。つきましては、今後ともご指導、ご鞭撻いただき、倍旧のご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

取締役副社長 紀和 伸政

KIWA Japan

株式会社 紀和マシナリー

〒518-0752

三重県名張市蔵持町原出522-51

TEL: 0595-64-4758

FAX: 0595-64-7529

E-mail: sales@kiwa-mc.co.jp

URL: <http://www.kiwa-mc.co.jp>